

広
報

くみやま

2025

9

VOL.1392

特
集

夢を育てる

チャレンジキッチン





くりふとキッチンって こんなところ！

① 栗山煉瓦創庫くりふとに設置



駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」内に設置しているシェアキッチンです

② キッチン利用（出店・製造など）



飲食ビジネスへのチャレンジ利用として、飲食の提供・出店、加工品の製造などができます

③ 体験・料理講座



町主催の講座を定期開催しているほか、個人レッスンなどの場として利用できます

④ アドバイザーによる支援



専任アドバイザーがメニューや提供方法の提案、出店・開業のサポートを行います



- ① 焼き菓子など豊富なお菓子を並べる出店者たち
- ② 出店者たちによる合同出店も
- ③ 人気のおはぎを楽しみにお買い物
- ④ ポテトをおいしく味わいます
- ⑤ お祭りの連携イベント出店時に参加した皆さん
- ⑥ お昼のランチタイムには行列ができる店舗も

特集

夢を育てるチャレンジキッチン

チャレンジ×賑わい創出 くりふとキッチンの挑戦

駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」内に設置されているキッチン。日替わりで軽食やコーヒーを楽しむカフェ、たこ焼き、カレーなどのフード類、ドーナツやシフォンケーキ、焼き菓子などが楽しめるお菓子の日など、さまざまな食が提供されています。

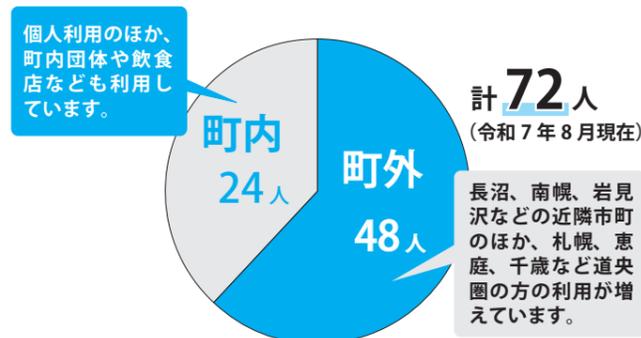
その名は「くりふとキッチン」。本格的な厨房設備を備えたシェアキッチン（レンタルキッチン）として、町が運営しています。

令和2年から実施されているこの事業は、かつてはヤムズキッチンという名で運営されており、「飲食店の新規出店」「食を通じた賑わいの創出」につなげることを目指しています。

将来お店を構えたい方、趣味からステップアップしたい方、何かを始めたい方、そんな想いを持った方々が、くりふとキッチンという名の「チャレンジキッチン」を利用しています。

前身の事業も含め、まもなく5年を迎えるこの取り組みの現状や利用者の声、今後についてお伝えします。

くりふとキッチン利用（出店・製造など）登録者数割合





たこ焼きのお多幸ちゃん
 あそ　　ゆうじ
麻生 雄司 さん（沼田町在住）



**誰もが味わえる
理想のたこ焼きの道へ**

ヤムズキッチン時代から出店しており、顔なじみのお客様が少しずつ増え、親しみを持っていただけできるようになったと感じています。出店では、お客様のニーズや提供までの流れ、イベント時の対応など、多くのことを学ばせていただいています。

「沼田町から通うのは大変じゃない？」とお客様からよく聞かれますが、地元（芽室町）と似た雰囲気があり、栗山町での活動は居心地がとてもなく、大好きです。

屋号である「お多幸ちゃん」には、アレルギーや体質に関わらず、多くの人が食べられるメニューを提供したいという願いを込めています。現在は、米粉100%のたこ焼きや卵未使用のたこ焼きにもチャレンジしており、近くメニューに追加予定です。

夢は自分のお店を持つことです。まずは目の前の目標に丁寧に向き合いながら、多くの方に私の味を楽しんでいただきたいと思います。

スコーン専門店「ろっくす」
 いわさき
岩崎 かなえ さん（栗山町在住）



**ワークショップで
心地よい時間を皆さんに**

以前は保育関係の仕事をしていたのですが、体調を崩してしまったりと、気分転換に大好きなスコーンを作ったことが、すべての始まりでした。

味や材料の研究にもすっかり夢中になり、おすそ分けした友人の反応をいつも楽しみにしている自分に気づきました。

その後、仕事を退職し、本業とは別の副業として食の活動ができる拠点を探していたところ、くりふとキッチンで「好きなことをやりたい」と思い、活動を始めました。

活動を始めて一年が経ち、少しずつ軌道に乗り始めるなかで、「作り手だけが知っている、焼きたてのスコーンならではの美味しさを、多くの人に味わってほしい」と感じ、キッチン内で料理講座（ワークショップ）もスタートしました。悩みや疲れを抱えた方も、おいしく作って食べる心地よい時間を多くの人に感じてほしいと思います。

生ドーナツで広がる
マチ・ヒトへの思い

ループスドーナツ
LOOPS DONUT
 とみた　ももこ
富田 桃子 さん
 （栗山町在住）



販売と同時に行列ができる人気ぶり（出店は不定営業）



ドーナツを通じて芽生えた
栗山町への思い

結婚をきっかけに夫婦で栗山町に移住し、一昨年には第一子となる息子も誕生しました。

初めての育児に多忙な日々が続く、精神的にも少しづつ辛かった時期がありました。そんな時、なぜか「無心で生地をこねたい」という思いが降ってきて、それ以来、生ドーナツをつくるようになりました。その後はすっかり生ドーナツの虜になり、食べやすさを追求した「生地が脂っぽくないドーナツ」を目指し、何度も試作を重ねました。

くりふとキッチンの存在は以前から気になっており、ろっくすさん（次ページ参照）の販売するスコーンをよく買っていました。

いざキッチンの利用登録を行い、販売を始めてみるとビックリ。多くの方に来店いただいただけではなく、「応援しているよ!」「完売おめでとう」などといったエールをいただき、町の皆さんのあたたかさに心打たれました。



家族連れにも人気な生ドーナツ。常連さんとのつながりも広がったとのこと

町内の友人が少なかった私ですが、定期的に出店を重ねていくうちにたくさんの方とつながりができ、日々の生活がより楽しくなりました。先日はお笑い芸人のバービーさんにも来店いただき、うれしさでいっぱいでした。

移住・結婚・出産など、この二年間で生活環境が大きく変わりましたが、町のあたたかさに触れ、この町が大好きになりました。今後は町内の食材を活用したドーナツの開発も視野に、地域に根差した活動を展開していきたいと考えています。活動の原点であるくりふとの賑わいにもつながるよう、これからも活動を続けていきます。



チャレンジの実現を応援 まちを盛り上げる仲間として

町内での開業・起業だけがゴールではなく、すべての利用者が自分なりの「チャレンジ」を町内で実現し、最終的には夢を追いかけて巣立っていくことが理想だと考えています。

よく利用者からは、地域食材の調達や出店場所の相談を受けることがあります。もちろん、多くのお客さんが訪れ、安定した売上につながることも大切ですが、栗山だからこそ感じられる豊富な食の魅力や人の温かさを感じられる機会になればと、サポートしています。先日、定期的にキッチンを利用している町外の方から「栗山町でもっと活動がしたい」との相談があり、地域での活躍の場をいくつかお伝えすると、大変興味を持っていただけました。町内での活動が単なる販路拡大にとどまらず、食を通じて地域に根ざし、ともにまちを盛り上げる仲間になってほしいと思います。

くりふとのオープンから2年が経過し、キッチン利用者が卒業するケースが増えてきました。現在は町内外でのイベントや実店舗で目にする機会が多くなり、少しずつ芽が咲き始めている気がします。今後も町と連携しながら、皆さんの夢を実現できる場として活動していきたいと思っています。

Profile

くりふとキッチンアドバイザー

くりた としおみ
栗田 敦臣 さん

千葉県出身。令和3年度より町地域おこし協力隊・まちなかキッチンマネージャーに着任し、くりふとキッチンの開設・運営業務を担当。3年間の任期終了後も栗山町に定住し、食の活動を中心に商店街振興や起業・開業のサポートなどにも尽力している。

くりふとキッチンを利用してみませんか？

飲食営業や試作・加工など、飲食ビジネスへのチャレンジができるシェアキッチン（レンタルキッチン）として、個人や団体などへの貸し出しを行っています。使用を希望される方は、下記までお問い合わせください。

【使用要件】

①「食品衛生責任者」資格を有する方

食品衛生法に基づく各種許可などに対応した場所のため、「食品衛生責任者」資格を有する方の使用に限定しています。（使用者のうち1人が有していれば使用が可能です）

②各種許可等の取得、保険への加入（営利営業を行う場合のみ）

営利営業を行う場合、食品衛生法に基づく各種許可など（飲食店営業、菓子製造、惣菜製造業など）の取得及び対人・対物賠償責任保険への加入が必要となります。

【問い合わせ】 商工観光課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787



くりふと HP



■スパイス気分(中央2)



■豚丼まぜそば Moro (錦3)



■モンテマローネ(中央2)



■キッチンOH!!夢乱咲(キッチンカー)



■おはぎのhanako(北広島市など)



■ブンナタッタ(桜丘1)

チャレンジ活動は、新たな町の賑わいに

くりふとキッチンの利用を経て、町内での起業・開業は6例（令和7年8月時点・前身のヤムズキッチン時代も含む）。それぞれの夢を実現した皆さんのチャレンジ活動は、町の賑わいをもたらしました。

地域に根ざしたお店を目指して



肉の店もろはし
豚丼まぜそば Moro
もろはし てるゆき
諸橋 輝之 さん

いつか自分の精肉店（肉の店もろはし）の強みを生かした飲食店をやりたいと考えており、夢をかなえることができました。店舗のある錦地区は古くから愛着のある地元でもあり、お店を通じて地域の賑わいにもつながればと思います。くりふとキッチンは、設備も充実していて、自身のペースでチャレンジがしやすい環境でした。開業前提でなくとも、何か始めたいという思いがある方にはぜひ一度利用してほしいです。

自分らしく生きられる場として



スパイス気分
おおしま やよい
大島 弥代 さん

大学で農業を学び「食」に関心がありましたが、家庭を優先し大きな挑戦はしていませんでした。数年前、娘が交通事故に遭ったことを機に、子どもとの時間をもっと大切にしたいと考え、その後自給自足（起業）の考えに影響を受け、大好きなスパイスカレーでの出店を決意しました。現在は週1回の店舗営業と、9月は週2回くりふとの出店を行い、情報発信にも力を入れています。諦めかけていた自分らしい生き方を今後目指していきます。

地域説明会開催のご案内

日程	時間	会場
10月14日(火)	① 15:00～ ② 18:00～	南部公民館 ☎ 0123-75-2111
10月15日(水)	① 15:00～ ② 18:00～	しゃるる ☎ 72-1117
10月16日(木)	① 15:00～ ② 18:00～	改善センター ☎ 72-6040
10月17日(金)	① 15:00～ ② 18:00～	カルチャープラザ ☎ 73-3333

※上記、4会場において各2回開催しますので、いずれかの時間会場にお越しください。また、このほかにも地域や団体の会合など、個別説明会も予定しています。詳細は決まり次第お知らせします。

くりやまネイポジポカード会からは、ポジポの使い方などカード事業の概要について、また町からはポジポと連携する「くりやま暮らし応援電子商品券事業」や、新たな取り組みとして進める「行政ポイント事業（くりポ）」の取り組みを説明します。

ポジポへの円滑な移行・利用促進に向けて、これらの取り組みをわかりやすく説明します。

皆様のご参加をお待ちしています。

くりやま暮らし応援電子商品券 配付のご案内

エネルギーや食料品などの物価高騰により影響を受けている町民の日常生活を支援することを目的に「くりやま暮らし応援電子商品券（以下電子商品券）」を配付します。

電子商品券は、ポジポの電子マネーとして、ポジポ加盟店舗・事業所で使用することができます。

▼対象者

令和7年9月1日時点で栗山町に住民登録がある方

▼使用店舗

ポジポ加盟店（109店舗・事業所）

▼使用範囲

食料品や燃料の購入、飲食、サービスの利用など

▼使用期限

令和7年11月1日から令和8年2月28日まで

【配付の方法】

一人につき電子マネー2千円が入金された「ポジポ」を、郵送でお送りします。

※申請は不要です。

10月上旬以降、順次発送します。地区ごとで配送日が異なりますので、ご注意ください。

【担当課・問い合わせ】

商工観光課 観光・賑わい推進グループ
(商工観光課駅前事務所) ☎76-7787

栗夢カードが生まれ変わります！

くりやまネイポジポカードが誕生

これまでの商店街ポイントカード「栗夢カード」と町内共通商品券「くりやまギフトカード」が一つになり、11月1日より「くりやまネイポジポカード（以下ポジポ）」に変わります。便利なスマートフォンでの運用も可能になります。



商店街ポイントカード「栗夢カード」と町内共通商品券「くりやまギフトカード」が一つになります。

ポジポがスタート！

ポジポは、これまでのポイントカードや共通商品券の取り組みに加え、現金をチャージしてキャッシュレスで使用することができる「電子マネー機能」やスマートフォンアプリでカードを管理する電子会員証の運用など、便利な機能が追加されます。

また、町ではポジポの運用開始にあわせ、連携事業として「くりやま暮らし応援電子商品券」の発行や「行政ポイント事業」の取り組みを行います。

ポイントを貯めてお得に買い物ができ、地域経済に好循環を促す

ポジポの主な機能

- ①「電子マネー」として
→現金をチャージしてそのままお買い物！
- ②「プリペイドギフトカード」として
→電子マネーがチャージされた贈答用のカード！
- ③「ポイントカード」として
→お買い物の際、100円ごとに1ポイント進呈！

栗山町との連携

- ①くりやま暮らし応援電子商品券の発行
→電子マネー2千円が入金された「ポジポ」を町民皆さんにお配りします。
- ②行政ポイント事業（くりポ）の実施
→町主催の行事・イベントなどに参加することで、ポジポで使える行政ポイント「くりポ」を進呈！

事業として、リニューアルします。栗夢カードのポイント発行は令和7年10月31日、ポイント使用は令和8年度をもって終了します。

なお、栗夢カードからポジポへのポイント移行はできませんので、期限内に使用をお願いいたします。くりやまギフトカードの発行は、令和7年10月31日をもって終了します。使用期限は発行日から6か月間有効です。

詳しい事業内容は、町広報10月号紙面にてお伝えします。地域説明会も開催いたします。詳しくは、次ページをご覧ください。



広報くりやまの リニューアルを進めます

創刊号「角田村広報」B5版
昭和22年6月10日発行

第15号「栗山町広報」に改名
昭和24年6月発行 B5版

第37号「栗山町弘報」に改名
昭和26年5月15日発行 B5版

第154号再び「栗山町広報」に改名
昭和34年7月20日発行 B4版

第190号「広報くりやま」に改名
昭和37年5月発行 B5版

第255号 月2回発行に変更
昭和42年4月発行 B5版

第541号 初のカラー写真が表紙
昭和54年1月発行 B5版

第763号 初の2色刷り B5版
昭和63年4月発行

愛される 広報くりやまを目指して

情報発信技術の進化により、スマートフォンさえあれば、あらゆる情報を簡単に、すばやく入手できる世の中になりました。デジタル化によって、新聞や書籍も電子版で読めるようになり、広報くりやまも町ホームページから閲覧することができるようになります。

また、町では、全ての町民にまちの情報を届けることを目的に、広報くりやまの全戸配布をしております。今、あらためて情報の伝わりやすさを意識し、皆さんに愛される紙面、読者にもっと栗山町を好きになってもらえるような広報紙をお届けするため、10月号より段階的に内容の見直しを進めます。

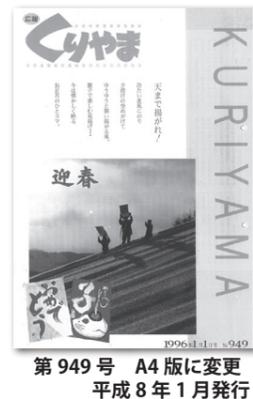
広報くりやまの歴史

創刊号となる「角田村広報」は、昭和22年6月10日、アノロ川右岸（現角田）に宮城県より24人が入植した明治21年から60年後に発行されました。昭和24年に町政施行されたことで、角田村から栗山町となり、広報紙も「栗山町広報」と改名

変更になる点

- ① 表紙の写真を公募します。（詳細は、次頁をご覧ください）
- ② 連載記事のタイトルや、レイアウトの変更。今以上に読みやすくなるような編集を心がけます。
- ③ 生涯学習情報「マナビイ」がまちのお知らせに統合されます。情報量が減るわけではありませんが、イベント関連のお知らせを集約してお知らせいたします。
- ④ 最後のページに掲載していたご厚意の欄は、町へのご厚意のみの掲載となります。

広報くりやまは、今後も順次リニューアルする予定で、より良い紙面を目指します。今後ともどうぞよろしく願っています。



表紙写真を募集します！

あなたの撮影した写真を 広報の表紙にしませんか？



応募フォームはこちら

◆応募資格

・町内在住の方（18歳未満の方は保護者の同意が必要）で、応募条件に同意いただける方

◆応募条件

- ① 栗山町内で過去1年以内に応募者が撮影した、未発表の作品
- ② 広報表紙にふさわしい作品
- ③ 合成や画像加工がされていない作品
- ④ 印刷後、色調などが変わることがあることを了承すること
- ⑤ 人物が写っている場合は、本人や保護者に許可を得ていること
- ⑥ A4サイズに印刷して、鮮明に確認できるデータ量の作品
- ⑦ 写真にタイトルなどの文字が入ることを了承されること
- ⑧ 右端に2カ所綴り用の穴が空くことを了承されること
- ⑨ 表紙以外のページ、町で作成する印刷物等に使用されることを了承すること
- ⑩ 町のSNSで応募作品の紹介

◆応募方法

- ① 応募フォーム（下段QRコードか、町ホームページから）
- ② メール添付（下記応募先へ）
- ③ A4版で印刷した写真の郵送・持参（作品の返却はいたしません）
- ※②③で応募される場合、撮影者の住所・氏名・年齢・電話番号・撮影日時とその状況がわかるような説明を添えてください。また、データで提出される場合は、JPEG形式でデータ容量は10MB以内で1枚添付ください。

◆選考方法

・総務課広報・防災グループに一任させていただきます。

◆応募受付

・随時受付します。
※季節やイベントに合わせて表紙にふさわしい作品の応募があった月に採用されます。

◆問い合わせ・応募先 総務課広報・防災グループ
☎ 73-7501 Email kouhoubousai-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

10月1日(水)から

中央バスダイヤ改正 岩見沢由仁線 廃止による変更

北海道中央バス株式会社では利用者数の減少と乗務員不足を受けて、令和7年10月1日より「岩見沢由仁線」を廃止し、これにともない「岩見沢栗山線」および「岩見沢長沼線」の一部が改正されます。主に地域間における通院者や通学者の移動手段を維持することを優先し、ダイヤは下表のとおり、現行3路線の往復14便から2路線12便に改正されます。なお、これと合わせて現在、町営バスとの接続便の見直しについても協議を進めており、次号(10月号)でお知らせする予定です。



路線名	栗山・長沼→岩見沢方面行き			岩見沢→栗山・長沼方面行き		
	栗山線	長沼線	由仁線	栗山線	長沼線	由仁線
始点	栗山駅	長沼ターミナル	由仁駅前	岩見沢ターミナル	岩見沢ターミナル	岩見沢ターミナル
経由	美園町	栗山駅	栗山駅	美園町	栗山駅	栗山駅
終点	岩見沢ターミナル	岩見沢ターミナル	岩見沢ターミナル	栗山駅	長沼ターミナル	由仁駅前
6時	52					
7時	● 26 栗沢発	01 (7:35) 41 (8:15)			● 00 栗山発 10 (7:54)	
8時				30 (9:12)		
9時		00 (9:32)				
10時				◎ 00 (10:44)		
11時	◎ 10			30 (12:12)		
12時	40					
13時				◎ 00 (13:44)		
14時	◎ 10				35 (15:17)	
15時	40				35 (16:19)	
16時		18 (16:50)		35 (17:17)		
17時		18 (17:50)			35 (18:17)	
18時	20			35 (19:17)		
19時				35 (20:17)		
所要時間	0:41	1:13		0:42	1:14	

■ =改正したダイヤ ● =土日祝、学休日運休 ◎ =教大前経由 () =栗山駅到着時刻
 ※栗山駅の到着時刻は暫定時刻です。時刻調整のため多少前後する場合があります。
 ※停留所や時刻の詳細は北海道中央バスにお問い合わせください。
 岩見沢営業所 ☎ 0126-22-1519
 岩見沢ターミナル ☎ 0126-22-0761



介護福祉学校と栗山高校を隔月で取材!

伝える力を身につける

2年 木村 柚慧さん
宮城 輝拓さん



まめフェス7会場にブースを出した介護福祉学校生

7月26日、27日の2日間、岩見沢市で開催された、SDGsの理解を深めるためのイベント「まめフェス7」に、介護福祉学校2年生延べ20人が参加し、学校での取り組みなどを紹介しました。

地域活動研究を紹介

介護福祉学校では、地域との関わりを通して学びを深めるため、3つのグループを作って地域活動研究を行っています。生活支援グループの木村さんと宮城さんは、今回のイベントのブースの目玉が、去年の卒業生と、フアプロ栗山との連携で完成した、立ち上がり時などの介助に役立つベスト「グリップ背オール」だと言います。



介助者の腰痛予防に役立つ学生考案のベストを紹介する様子



木村 柚慧さん

介護職員の一番の負担は腰

「身体介護では介助者の腰に負担がかかります。このベストを着用することで、介助者の負担が軽減され、介助される側の持つている能力も引き出すことができ、両者にとってメリットがあります。私は将来、高齢者が一日でも長く自立した生活を送れるよう支援できる介護職員を目指しています」と木村さんは話します。

誰もが平等にサービスを

「小学生の頃、障がい者施設で働く母を見て、将来は自分も誰かを支えられる人になりたい」と思い、介護の道を選びました。目指すのは、どんな



宮城 輝拓さん

就職後に活かせる説明力

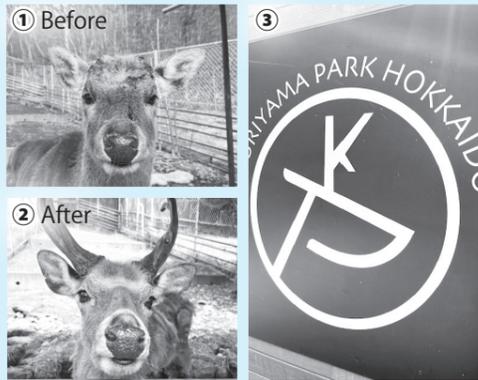
2日間引率した介護福祉学校の藤田秀剛教諭は、「イベント参加は、説明力をあげるという面で良い機会になりました。就職後は、ご家族や地域の人も関わり、説明する場面も多いため、今回の経験を活かして欲しいと思います」と、話しました。

エゾシカ「たいし」の角が生えたよ♪

9月に入り、栗山公園の営業も残すところあと2カ月余りとなりました。春にご紹介したエゾシカの「たいし」くん。3月末に抜け落ちた角が、また立派に生えそろういました(写真①②)。

抜け落ちた角は、なかよし動物園内に展示しています。実際に手に取って、ずっしりとした重みをぜひ体感してください。

ビッグパネル前では、エゾシカになりきって記念撮影はいかがですか？公園のロゴは「たいし」がモチーフ。栗山のKとパークのPがエゾシカの横顔になっています(写真③)。本物の角とロゴと一緒に、思い出の一枚を撮影しませんか？



【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 株式会社たかはしダリア

[最新情報を簡単アクセス]
★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



みんなおいでよ！
栗山煉瓦創庫
くりふと

No.5 くりふとの屋外敷地を活用



今回は、栗山煉瓦創庫くりふとの屋外敷地についてご紹介します。

施設北側のエントランススペース、施設南側の芝生広場は、団体などによるイベントや行事、キッチンカー出店などに使用できることはご存じでしょうか？

現在は、たこ焼き、シフォンケーキ、クレープ、ベビーカステラなど町内外からさまざまなキッチンカーが出店しています。また、キッチンカー以外にも、ハンドメイド作家さんによるテントでの販売、ビアガーデン、冬のスポーツを楽しむイベントなど、多彩な活用例があります。

アイデア次第で、使い方は無限大です。「こんなことできるかな？」というご相談も大歓迎です。お気軽にお問合せください。

【開館時間】9：00～22：00（月曜休館、変動あり）

【所在地】中央3丁目154-1（栗山駅南側）

【問い合わせ】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



Web



Facebook



Instagram

No.38

学校生徒を見守る武田義清の胸像

角田小学校の校門近くの校庭に樹木に隠れるように胸像が一体あります。正面を見据えたままさしの先は、登下校する小学生の姿を見守っているようです。

角田小の関係者ならご存じかと思いますが、この像は明治期から大正期にかけて栗山の教育を担った武田義清校長その人でした。

武田校長は明治28年に三代目の角田小学校長として赴任、以後、栗山小や岩見沢小、再び角田小で学校運営を担い、空知教育会、北海道教育会など地方教育界の重鎮としても活躍しています。後年、その業績が評価され、北海道庁長官表彰や文部大臣功績賞なども受賞。大正5年には道内では二人、北大総長の佐藤昌介



角田小学校校庭の武田義清

と並んで帝国教育会の功労賞を受けていました。

胸像は武田校長の没後となる昭和3年に、同窓生達によりその功を讃えるため建立されたものでした。太平洋戦争末期、泉麟太郎の像や角田神社の鐘などとともに、金属類の供出で一度は姿を消しましたが、昭和42年に再び「恩師の偉徳を敬仰」として再建されています。像の制作者は盛岡勇夫。3D写真画像を元に像を作る肖像系彫刻の専門家です。

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る

町史の
隠れ家

町史資料調査室・研究員／青木 隆夫

YouTubeで
歴史コンテンツ
公開中！



町史資料調査室
☎ 76-7820

No. 106

新しい力で栗山を元気に
地域おこし
協力隊です



高専連携支援員

ならおか
奈良岡 なつみ 隊員

学生と一緒に学校のインスタグラムを運営しています→



KURIYAMAKAIGO_OFFICIAL

介護を好きになってほしい！

こんにちは！今年度4月から栗山町地域おこし協力隊として北海道介護福祉学校で勤務しております。高専連携支援員の奈良岡です。

前任の梶さん同様、私も介護学校の卒業生(24期生)です。卒業後、今年の3月まで地元の岩見沢市にある老人保健施設で12年間勤務していました。ご縁があり、3年前から勤務先の介護福祉学校で実技の非常勤講師を務める中で、「学校で働いてみないか」とお声がけいただき、今年度から学校で働くこととなりました。

私が介護という仕事を好きな

まま続けてこられたのは、学校での学びがあったからです。同じ気持ちで働ける人を増やしていきたいと思い、日々業務に取り組んでいます。

介護の仕事は「大変」「きつい」といったマイナスなイメージが先行しがちですが、学生と接したり、学生募集活動を通して高校生と関わったりする中で、介護という仕事の楽しさや魅力を伝えていきたいです。



恒久平和を願って 中国人殉難者供養会

令和7年度中国人殉難者供養会（中国人殉難者供養会実行委員会主催）が8月7日、日出の法隆寺で行われ、町内の関係者など23人が参列しました。実行委員長の佐々木学町長は「恒久平和を誓うことが、この地に眠る中国人の方々の供養となることと信じます。」と慰霊の言葉を述べました。



介護人材の確保に向けて 北竜町と連携協定を締結

町は介護人材の育成・確保に向けて、8月6日、北竜町（佐々木康宏町長）と協定を締結しました。連携協定を結ぶのは北竜町で21自治体目。介護福祉学校の学生確保と北竜町内の介護職員の確保を中心として協定に基づいた取組みが進められ、北竜町では協定を機に入学希望者への修学支援の充実が図られます。



全国大会に出場決定 南空知ベースボールクラブ(南空知BBC)

第42回全日本少年軟式野球大会ENEOS トーナメント北海道大会と、第15回全日本少年軟式野球クラブチーム選抜大会北海道予選でそれぞれ優勝し、全国大会への出場を決めた南空知BBCに所属する栗山中学校の生徒が7月28日、佐々木学町長と吉田政和教育長を表敬訪問し、喜びを報告しました。



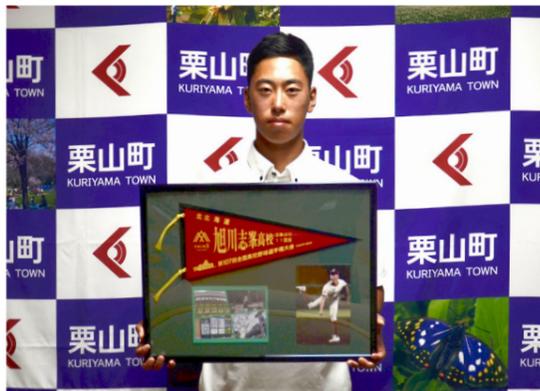
夏休みの思い出作りに 夏の昆虫採集

夏休みに親子で楽しんでもらおうと夏の昆虫採集が7月26日、ファールブルの森で開催されました。蒸し暑い天気の中、オオムラサキ館の職員から昆虫の採り方を学んだ9組22人の親子は、元気いっぱい虫探しへ。子どもたちは珍しい虫を見つけるたびに、夢中で虫の名前を確認していました。



夏の甲子園大会に出場 旭川志峯高校の河合悠希さん

夏の甲子園大会に出場した河合悠希さんが8月14日、橋場謙吾副町長を表敬訪問しました。河合さんは初戦で広陵学園広陵高校と対戦し、8回裏の2死の場面でマウンドに上がりました。1-3で惜しくも敗れたものの「甲子園という憧れの舞台で投げられたことはとても貴重な経験となりました」と試合を振り返りました。



豊穣の秋を願って JAそらち南農業祭

そらち南農業協同組合（山本博行代表理事組合長）主催の「第8回JAそらち南農業祭」が8月9日、栗山駅前駐車場で行われました。会場では、タマネギ・ジャガイモ詰め放題、キッチンカーの出店のほか、子どもを対象とした「〇×ゲーム」などが行われ、大勢の来場者で終始にぎわいを見せていました。



高校球児たちの熱い夏！ リーグサマーキャンプ LIGA Summer Camp

8月4日から6日、一般社団法人Japan Baseball Innovationが主催する野球大会「LIGA Summer Camp2025 in 北海道」が町民球場で開催されました。連日暑い日が続く中、8月5日の試合では、選手たちが仲間と声を掛け合い、一生懸命プレーする姿が見られました。



優勝に向かって DREAM CUP女子硬式野球大会

8月2日、3日「第4回くりやまDREAM CUP女子硬式野球大会」が、町民球場で開催されました。栗山高校女子野球部は初日に「札幌新陽高校」と対戦。コントロール抜群の投手陣を中心に終始安定した守りも披露し、新しいチームになって初めての公式戦を見事勝利で飾りました。



まちという名の家族

【問い合わせ】
子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280

妊娠・出産から子育てまでを応援！

「くりやま子育てガイドブックのびのび」最新版

町で安心して子育てができるように、子育てサービスに関するさまざまな情報を一冊にまとめた「くりやま子育てガイドブックのびのび」が完成しました。このガイドブックは栗山町と株式会社サイネックスとの官民協働事業として、協賛企業（ガイドブック内に掲載）のご協力のもと作成・寄贈されたものです。



子どもたちの笑顔、お母さん、お父さん、そして地域全体で子育てを喜び、子どもたちの成長を応援したい。そんな願いを込めて、「くりやま子育てガイドブックのびのび」が皆さまのお役に立てることを願っています。

子育て世帯の皆さまへ、知っておきたい情報が満載！

子育てに関する手続きや助成制度、こども園・保育園、放課後児童クラブの情報、子育て相談窓口など、お子さんの成長段階に応じた情報を掲載しています。さらに、親子で楽しめる公園や公共施設のおでかけガイドに加え、子育てに関する疑問や急なケガへの対処法も収録しています。

- おでかけガイド
 - ・公園スポット、施設開放など
- ひとり親家庭のために
 - ・児童扶養手当の認定請求など
- 一時保育・一時預かり
 - ・一時保育・一時預かり施設
- 妊娠から出産まで
 - ・母子健康手帳の交付など
- 子育て相談
 - ・子育てに関する相談窓口など
- その他の子育て支援制度
 - ・赤ちゃん誕生記念品贈呈など
- 子どもの健康
 - ・健診、予防接種など
- 保育園・認定こども園
 - ・町内の認可施設、保育料など
- 施設・病院一覧
 - ・子育て支援施設、歯科医院など
- 障がいのある子どものために
 - ・特別児童扶養手当の認定請求など
- 放課後児童クラブ
 - ・町内の児童クラブ、利用料など

「くりやま子育てガイドブック」配布場所のご案内

町内のさまざまな場所に設置していますので、ぜひご利用ください。

- ・子育て支援センター「スキップ」
- ・栗山町図書館
- ・住民保健課・福祉課・商工観光課（役場庁舎内）
- ・栗山公園
- ・改善センター
- ・栗山煉瓦創庫くりふと
- ・南部公民館
- ・しゃるる など
- ・カルチャープラザ



元気が一番

保健のお知らせ 【問い合わせ】 住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256



健康測定機器を使って健康チェック

毎年9月は健康づくりに関する普及啓発を全国的に実施する月間です。町では9～11月に、体成分分析器とベジチェックによる測定会を行います。（申込不要）
※くりやま健康マイレージ事業（9月は普及月間のため2ポイント）です。



体成分分析器～筋肉量をチェック～

裸足で機器に乗ってレバーを握り、約40秒で両腕・両脚の筋肉量、体水分・脂肪を測定します。結果票には、適正値と比較した割合が記載され、健康に役立つ情報が確認できます。ペースメーカー使用の方は測定できませんので、ご注意ください。昨年9～11月までの間で221の方が測定しました。



ベジチェック～野菜摂取量をチェック～

採血不要で、センサーに手のひらを約30秒当てるだけで野菜の推定摂取量が分かり、食習慣改善に役立ちます。「カゴメ株式会社」の協力で令和5年度から導入しました。9月2日(火)、3日(水)、10月14日(火)の集団健診受診者は健診終了後に測定ができます。



測定会日程	時間	場所
9月5日(金)	13:30～15:00	改善センター
10月15日(水)	10:00～12:00	遊歩道の駅つぎたて
10月24日(金)	10:00～12:00	サンタの笑顔
11月26日(水)	10:00～12:00	遊歩道の駅つぎたて
11月28日(金)	10:00～12:00	サンタの笑顔

※定例健康相談日（第2・4月曜 祝日除く）でも測定できます。時間 13:00～16:00 場所 しゃるる

集団健診のお知らせ

ご自身の健康状態を把握するために、集団健診を受診しませんか？

【日時】 10月14日(火)
7:30～
【場所】 しゃるる

■受付窓口
住民保健課
健康推進グループ
☎ 73-2256

■インターネット受付
栗山町 集団健診

申込みはこちら→



9月は

ケアラー支援推進月間

～大切な人を介護するあなたも大切なひとりです～

町では令和3年4月に栗山町ケアラー支援条例を制定し、まち全体でケアラー支援の輪を広げる活動を行っています。また、9月21日が世界アルツハイマーデー・認知症の日であることにちなみ、毎年9月1日～30日を「ケアラー支援推進月間」とし、ケアラー支援に対する理解を深めていただくようさまざまなイベントを開催します。

ケアラーに関するイベントのお知らせ

会場 ケアラーズカフェ「サンタの笑顔」

日 時	内 容
9月5日(金) 13:30～14:00	★ミニ講話「食べることと健康づくりの秘訣」
9月6日(土)～12日(金) 10:00～16:00	介護サービス利用者作品展「K-1 ぐらんぷり」
9月13日(土) 10:00～12:00	★動く！笑う！楽しむ！学生カフェ ～北海道介護学校ヘルスケアグループの学生との交流会～
9月17日(水) 13:30～15:00	オレンジカフェとワークセンター栗の木によるパン販売 講話：栗山警察署「特殊詐欺について」
9月25日(木) 10:00～10:30	★ミニ講話「住まいと生活を考えよう！」

※9月中、町図書館と協同で双方に介護関連書籍の紹介コーナーを設置します。お気軽におこしください。
※★のイベントは「健康・元気づくりのためのミニイベント」につき参加者には健康マイレージが付きます。

会場 カルチャープラザ「Eki」

日 時	内 容
9月3日(火) 13:30～15:30	認知症フレンドリー講座(VRを使った認知症当事者体験)
9月30日(火) 14:00～	ケアラー支援講演会 ●演題「お父さん、なぜ線路に入ったのですか？」 ●講師 認知症鉄道事故裁判で遺族 高井 隆一氏  ※詳しくは折込チラシをご覧ください。
10月2日(木) ① 10:00～ ② 14:00～	「ぼくが生きてる、ふたつの世界」上映会 ※詳しくは折込チラシをご覧ください。

【問い合わせ】ケアラー支援推進月間事務局（福祉課内） ☎ 73-2255

缶やペットボトル

つぶ潰して出して構いません

リサイクルセンターに集まる缶・ペットボトルは、ほとんど潰されています。機械でそれらを選別する場合には潰さない方が良いのですが、センターでは、人の手で分けていますので潰して出して構いません。

缶やペットボトルを潰して出すメリットは「体積の削減」による効率化です。

- ①家庭のごみ箱にたくさん入る
(ごみ箱を小さくできる)
- ②指定ごみ袋にたくさんの量が入る
(袋代の節約になる)
- ③運搬にかかるコストの低減やCO2の削減ができる といった効果が期待できます。



キャップとラベルは取り外しましょう！

ペットボトルのキャップとラベルは本体と素材が異なるため必ず取り外し、プラスチック類として青の指定ごみ袋で出しましょう。また、缶の金属キャップは黒の資源袋へお願いします。

スチール缶は潰してもよいけれど・・・

スチール缶は、アルミ缶よりも頑丈で厚みがあるため手軽に潰すことが難しく、無理に力を加えるとケガをする危険性が高まります。そのため、潰さずに出していただいで構いません。

缶やペットボトルは再利用されます

スチール缶もアルミ缶も分別され溶かされて再利用されます。ペットボトルも細かく粉碎され新しいペットボトルやフリースなどの衣類などに生まれ変わります。



再利用する場合の大切なことは、それぞれに異物の混入を防ぐことです。中身を捨て、水で軽くすすぐことをお願いしています。幸い、センターに集まる缶・ペットボトルは比較的きれいで臭いもありません。皆さんの分別意識の高さがうかがえます。

～ごみステーションは町内会で管理していただいでいます～

町内におよそ600カ所あるごみステーションは、それぞれの町内会・自治会・アパートなどが管理しています。ご自宅から出すごみは町内会などで決められたごみステーションに出しましょう。

また、ごみステーションの修理や更新のための、最大5万円の補助制度があります。町内会・自治会単位でぜひご検討ください。



コンポスト、生ごみ処理機の補助を受付中！ 詳しくは広報5月号5ページをご覧ください。

【問い合わせ】環境生活課環境政策グループ ☎ 73-7511

◆9月の納税：9月は固定資産税第3期・国民健康保険税第3期・後期高齢者医療保険料3期・介護保険料3期の納期限は9月30日(火)です。
【問い合わせ】 課税内容：税務課課税グループ ☎7505 納税：税務課収納グループ ☎7506

くらし・支援

精神に障がいのある方の通所に係る交通費を助成

- ◆対象 町内に居住する精神に障がいのある方(発達障がい含む)
- ◆助成内容 町外の障がい福祉サービス事業所への通所に係る交通費助成
- ◆助成額(公共交通機関利用) ・最低運賃の1/2

- ◆申請受付 令和7年3月～8月分
- ◆申請期限 9月30日(火)
- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

- ◆申請受付 令和7年3月～8月分
- ◆申請期限 9月30日(火)
- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

- ◆申請受付 令和7年3月～8月分
- ◆申請期限 9月30日(火)
- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

特定疾患などの患者に通院費を半額助成

特定疾患や人工透析で町外に通院している方

- ◆対象 特定疾患や人工透析で町外に通院している方
- ◆申請受付 令和7年4～9月分
- ◆必要書類 通院証明書、通帳など

- ◆申請期限 10月6日(月)
- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

療育・発達支援が必要なお子さんの利用料等を助成

- ◆利用料金の助成 障がい児通所支援事業(児童発達支援、放課後等デイサービスなど)利用者
- ◆助成内容 町内事業所(子ども発達サポートセンター含む)利用料金の全額
- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

療育・発達支援を目的とした町外への通院、町外の障がい児通所支援事業所を利用する児童・保護者

公共交通機関を利用した際の児童・保護者1人分の最低運賃の1/2

- ◆申請受付 令和7年4～9月分
- ◆申請期限 10月31日(金)
- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

- ◆申請先・問い合わせ 福祉課 ☎2222

9月10日は「下水道の日」

下水道の全国的な普及促進を目的に昭和36年から始まりました。下水道は大雨による浸水を防ぎ、衛生的な生活と水環境の安全を保つなど、くらしに重要な役割を果たしています。この機会に下水道の役割や重要性について考えてみませんか。

秋の全国交通安全運動

9月21日(日)～30日(火)の10日間は「秋の全国交通安全運動」期間です。交通ルールを守り、交通事故防止に努めましょう。

- ◆問い合わせ 上下水道課 ☎7514

9月になるとう日が早まります。歩行者や自転車を見落としやすくなる夕暮れから夜間にかけての交通事故を防ぐために「スピードダウン」と「安全確認」を徹底しましょう。

■歩行者の皆さんへ 自分には車が見えていないも、ドライバーには歩いていないあなたが見えていないかもしれません。外出するときは明るい色の服装や反射材を身に付けて、自分の存在を目立たせましょう。

- ◆問い合わせ 福祉課 ☎2222

栗山警察署 詐欺電話が来たら

「だまされるな!あの手この手 特殊詐欺!」町内外で起きた特殊詐欺について、最新情報や被害にあわなかったための予防策を学びます。

- ◆日時 9月17日(水) 午前10時～11時半
- ◆場所 勤労者福祉センター
- ◆内容 マイナンバーカードの健康保険証利用について
- ◆申込先・問い合わせ 事務局 山本 ☎090(2058)5702

オレンジカフェ

- ◆日時 9月17日(水) 午後1時半～3時
- ◆場所 いいき交流プラザ
- ◆講師 栗山警察署 生活安全課

「くりやまにほんごクラスそら」開講

栗山町に在住する外国人向けに、生活に必要な日本語をサポートする教室を開講しています。

- ◆日時 9月10日(水) 午後6時半～8時
- ◆場所 カルチャープラザ
- ◆申込方法 インスタグラムのDM(ダイレクトメール)でご連絡ください。

狩猟免許試験・予備講習

狩猟免許試験の予備講習

- ◆試験日 11月30日(日)
- ◆場所 空知総合振興局
- ◆受付期間 9月2日(火)～9月17日(水)
- ◆日時 11月23日(日)
- ◆場所 岩見沢市民会館まなみーる
- ◆受付期間 9月16日(火)～11月13日(木)

- ◆講習日 10月23日(木)

令和7年度栗山町ふるさと応援寄附金(ふるさと納税) 2億4630万9000円 (3537件) ※7月31日現在です。

試験・募集

北海道自治労会館(札幌市北区北6条西7丁目)

- ◆料金 5300円(北海道収入証紙)
- ◆申込期限 講習日の2週間前まで
- ◆お問い合わせ 南空知消防組合消防署 生活安全課 ☎0150

危険物取扱者試験

山支部に入会される場合は、免許取得に係る費用が全額助成されます。

- ◆試験日 11月16日(日)
- ◆試験場所・種類 札幌市 甲種(受験資格制限あり)、乙種(第1～6種)、丙種
- ◆願書受付期間 9月29日(月)～10月6日(月)
- ◆電子・書面申請
- ◆申込先・問い合わせ 南空知消防組合消防本部 生活安全課 ☎0150

- ◆採用予定人員 消防署(栗山)2人、南幌支署1人、由仁支署・長沼支署若干名

無料法律相談

札幌弁護士会所属事務所による法律相談を行います。

- ◆日時 (一人約30分程度) 9月19日(金) 午後1時～4時
- ◆場所 しゃるる
- ◆定員 (予約制) 6人
- ◆申込先・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎1322

定額減税調整給付金（不足額給付）のご案内

令和6年度に行った定額減税において、減税しきれないと見込まれた方に調整給付金(当初給付金)を給付しましたが、給付額を令和6年分の推計所得税額をもとに算出していたため、不足が生じた方、また、新たに対象となる方に定額減税調整給付金を支給します。

以下のいずれかに該当する方が対象となります。なお、合計所得金額が1,805万円を超える方は対象外です。

※定額減税・・・物価高騰対策として、令和6年分所得税と令和6年度分住民税から一定額を控除(減税)すること。

対象者 1

令和6年分の所得税(実績値)および令和6年度分住民税から算出した調整給付金所要額が当初調整給付所要額を上回った方に対して、その差額を支給します。なお、下回った方について余剰額の返還は求めません。

不足額給付時
調整給付所要額
(令和7年分)

—

当初給付時
調整給付所要額
(令和6年分)

=

調整給付金
不足額給付額

対象者 2

以下のすべての要件を満たす方について、4万円から当初調整給付支給額を控除した額(最大4万円)を支給します。ただし、令和6年1月2日以降に国外から転入し、令和7年1月1日時点で栗山町に住所を有する方は3万円となります。

- 令和6年分所得税(実績値)および令和6年度分個人住民税所得割ともに定額減税前税額が0円であること。
- 税制度上、「扶養親族」対象外(青色事業専従者、白色事業専従者、合計所得金額48万円超)であること。
- 低所得世帯向け給付(令和5年非課税給付、令和5年均等割課税給付、令和6年非課税化給付、令和6年均等割課税化給付)支給対象世帯の世帯主・世帯員に該当しないこと。

申請手続き(期限:10月31日)

【対象1の場合】

町より支給要件・振込先などの確認事項を記載した確認書を送付します(8月下旬)。内容をご確認のうえ、税務課にご返信ください。

【対象2の場合】

町より調整給付金の申請書を送付します(8月下旬)。必要事項を記入および必要書類を添付のうえ、税務課にご提出いただき申請手続きをお願いします。

※確認・申請のご案内をする時点で、町が申告などの情報を把握していない方については、「申告内容が調整給付金に未反映」「案内が届かない」場合がございます。8月以降に申告をした方、未申告の方、その他ご不明な点がある方は、一度お問い合わせください。

町からの大切なお知らせ

新型コロナウイルス・インフルエンザ予防接種費用の一部助成

10月より、下記のとおり新型コロナウイルス及びインフルエンザのワクチン接種費用を助成します。

	新型コロナウイルス予防接種	高齢者インフルエンザ予防接種
対象	① 65歳以上の町民 ② 60歳以上65歳未満で、一定の障がいがある町民	
助成期間※1	令和7年10月1日～令和8年3月31日	令和7年10月1日～令和8年1月31日
助成額※2	7,800円	1,500円
助成方法	医療機関で接種後、接種費用から助成額を差し引いた費用を医療機関に支払い	
持ち物	住所・氏名・年齢が確認できるもの(マイナンバーカードなど) ※対象②の方は、医師の診断書または身体障害者手帳の写しなどが必要	
その他	・接種医療機関へ直接予約してください。 ・通院や入院などによりやむを得ず町外医療機関で接種する場合は、事前申請が必要となるため、下記までご連絡ください。	
町ホームページ 二次元コード		

- ※1 予防接種の開始日および終了日は医療機関によって異なるため、接種医療機関にご確認ください。
- ※2 生活保護世帯は全額助成

【問い合わせ】
住民保健課健康推進グループ
☎ 73-2256

国民年金

一部免除を受けたときは
残りの保険料の納付を忘れずに!

国民年金の保険料には、本人・世帯主・配偶者の前年の所得が一定以下の場合、申請して承認されると納付が免除される制度があります。

免除される保険料には、全額免除と一部免除(4分の3免除、半額免除、4分の1免除)があり、一部免除を受けた場合の残りの保険料を納めていない期間は未納扱いとなりますのでご注意ください。

	免除額	保険料
全額免除	17,510円	0円
4分の3免除	13,130円	4,380円
半額免除	8,750円	8,760円
4分の1免除	4,380円	13,130円

【問い合わせ】
住民保健課国保グループ ☎ 73-7508

後期高齢者医療制度(高額療養費)

窓口負担割合が2割となる方への
配慮措置が終了します

窓口負担割合が2割となる方に対して、令和4年10月1日から実施していましたが配慮措置が、令和7年9月診療分をもって終了となります。

【配慮措置とは】

令和4年10月1日の施行から3年間(令和7年9月診療分まで)、2割負担となる方の1カ月の外来医療負担増加額を3,000円までに抑える制度のこと(入院の医療費は対象外)。

【問い合わせ】

北海道後期高齢者医療広域連合
☎ 011-290-5601
住民保健課国保グループ
☎ 73-7508

令和7年度
第2期

スポーツセンター教室

実施期間 9月2日(火)～11月25日(火)

共通情報

- ◆定員 各教室 25人
- ◆料金 1,000円 (任意保険は1,850円)
- ◆申込開始 9月2日(火) 9:00～
- ◆申込方法 申込用紙と受講料をスポーツセンターに提出 (印鑑必須)
- 【問い合わせ】 スポーツセンター ☎ 72-6161

健康ストレッチヨーガ

- 【日時】 9月2日(火)、16日(火)
11:00～12:30
- 【内容】 ストレッチに簡単なヨーガを取り入れた内容です。開講日時は毎月ご確認ください。

バランスボールピラティス

- 【日時】 9月9日(火)～11月25日(火)
毎週火曜日 (10月7日はお休み)
13:30～14:30
- 【内容】 ヨガと太極拳の要素を合わせた身体に優しいピラティス教室です。

ソフトエアロビクス

- 【日時】 9月11日(木)～10月23日(木)
毎週木曜日
13:00～14:00
- 【内容】 基本的なステップやコンビネーションなど爽やかに動くタイプの教室です。

すこやかストレッチ

- 【日時】 9月12日(金)～11月14日(金)
毎週金曜日
10:00～11:00
- 【内容】 健康増進のためのストレッチで、体力に自信のない方におすすめです。

ピラティス教室 (夜間の部) 女性限定

- 【日時】 毎月第2、4木曜日
19:00～20:30
※9月は第2・3木曜日に実施
- 【内容】 身体全体のバランスを整え、改善しながら鍛える、体に負担の少ないエクササイズです。



健康ストレッチヨーガ教室の様子



図書館だより

☎ 72-6055

～休館のお知らせ～

蔵書点検のため、下記期間は休館となりますので、よろしくお願いします。

休館期間：9月1日(月)～8日(月)

※角田・継立図書室は通常開館しています。
(開館は、水曜～土曜日の13時～17時)

休館中のお願い

- ・期間中の本の返却は本館入口右側のブックポストへお願いします。なお、CD、DVD、大型絵本、他館から取り寄せた資料の投入はご遠慮ください。
- ・休館中は貸出期間延長などのお問合せを受けできませんのでご了承願います。
- ・図書館ホームページや電子図書館はご利用いただけます。

教育委員会

【申込先・問い合わせ】

☎ 72-1117

芸術の秋「発表・展示」

- 会場 カルチャープラザ
- いきいきスクール学校祭「ステージ発表」
- ◆日時 9月6日(土) 午後1時半～
- ◆内容 ハーモニカ、大正琴の演奏、フラサークルスイート、ピアノのダンス発表
- ◆入場料 無料
- 第58回栗山町芸能祭 芸能発表会
- ◆日時 11月3日(祝) 午前10時～
- ◆内容 詩吟、日舞などの発表
- 第34回栗山町芸能祭 カラオケ発表会
- ◆日時 11月3日(祝) 午後1時半～
- 第59回菊花展
- ◆日時 11月2日(月)、3日(祝)
- ◆内容 菊花の展示や販売

芸術祭作品募集

- 第41回くりやま芸術祭
- ◆展示期間 10月18日(土)、10月19日(日)
- ◆展示作品 絵画や書道、写真、陶芸など(未発表の自作品)
- ◆申込期限 9月8日(月)
- ◆音楽祭出演者募集
- 第33回くりやま音楽祭
- ◆日時 10月25日(土) 午後1時～
- ◆内容 町内学校の吹奏楽演奏やピアノ演奏など
- ◆申込期限 9月24日(水)
- ◆毎月第2日曜日はハサンベツ里山の日
- ◆日時 9月14日(日) 午前9時～正午
- ※小学4年生未満は保護者同伴です。

カルチャープラザ

【問い合わせ】

☎ 73-3333

- ◆内容 河川の改修、湿地環境整備など
- ◆持ち物・服装 汚れてもよい服装、長靴、軍手、帽子など

テニスコートでモルック体験会を開催

- ◆日時 9月28日(日) 午前10時～12時(雨天中止)
- ◆場所 角田改善センターテニスコート
- ◆対象 小学生以上
- ◆講師 モルック栗山の会
- ◆持ち物・服装 動きやすい服装、運動靴、タオル、飲み物
- ◆定員 20人(先着)
- ◆料金 無料
- ◆申込期限 9月22日(月)
- ◆【申込先】 カルチャープラザ ☎ 73-3333

図書館

【申込先・問い合わせ】

☎ 72-6055

- ◆日時 9月25日(木) 午前10時～午後4時
- ◆場所 カルチャープラザ
- ◆入場料 無料
- ◆図書館夢十夜 おとなの夜空ノ図書館
- ◆栗山町図書館裏庭で、たき火や星空観賞などを楽しみます。
- ◆日時 9月18日(木) 午後6時～8時(雨天中止)
- ◆対象 高校生以上
- ◆定員 20人(先着)
- ◆料金 1,000円 (軽食・飲み物付き)

第11回 【締切】令和7年12月30日(火)

くりやま景観フォトコン

作品募集中

栗山町の景観写真 **大募集**

令和6年6月1日以降に栗山町内で撮影された写真をご応募ください。住所年齢問わず誰でも応募可能です。グランプリには2万円相当の町特産品を贈呈！こども賞アリ！詳しくは町ホームページでご確認ください。ご応募お待ちしております。

【問い合わせ】 建設課建築・住宅グループ ☎ 73-7512

南空知消費生活相談室です！ ☎ 76-9550 (商工観光課内)

相談室の専用電話があります

事例

今月のテーマ「警察や役場を名乗る電話に注意！」

末尾「0110」の番号から電話があり、警察を名乗る者から「逮捕状が出ている。今すぐお金を振り込めば逮捕しない」などと言われた。相手は私の住所や名前を知っており、個人情報が出ていて悪用されないか心配だ。(20歳代女性)

POINT!

消費者へのアドバイス「被害にあわないために」

- 警察がLINEのトークやビデオ通話で連絡をしたり、金銭を個人名義の口座に振り込ませたりすることはありません。
- 警察や役場からと思われる電話であっても、名前、電話番号、内線番号を聞いたうえで一旦電話を切り、警察署や役場の電話番号を調べてかけ直しましょう。
- 相手が自分の個人情報を知っていたとしても驚かず、簡単に信用しないようにしましょう。また、自分から個人情報を絶対に伝えてはいけません。

【相談日】※8月から相談室の専用電話ができました

毎週 月～金曜日(祝日除く) 8:30～17:15 (商工観光課内 ☎ 76-9550)
※上記の曜日以外の相談は、消費者ホットライン「188 (いやや)」へ

【問い合わせ】商工観光課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787



くりやまの「音」を届けるFMラジオ
エフエムくりやま
周波数 FM 78.8 MHz

9月行政情報のお知らせ

週刊ラジオ広報くりやま

毎週月・水・金曜日 11:30～(15分間)

- 1、3、5日(福祉課)
テーマ「ケアラー支援推進月間」
- 8、10、12日(商工観光課)
テーマ「秋の賑わいイベント特集」
- 15、17、19日(定住推進課)
テーマ「移住フェア情報」
- 22、24、26日(農林課)
テーマ「秋の農産物・さつまいも特集」
- 29、1、3日(商工観光課)
テーマ「くりやま暮らし応援電子商品券」

栗山町役場からのお知らせ

毎週月～金曜日 朝・昼・夕(5分間)

①朝7:30～②昼12:30～③夕17:30～

※②、③は再放送

学校情報番組
「スクラジ!くりやま」

町内の児童生徒・学生の皆さんが週替わりで番組を担当するラジオ番組です。リアルな栗っ子たちの声をぜひ、お聴きください。



【放送日】
月・木曜 18:30～19:00
日曜 14:30～15:00
(木・日曜は再放送)

【9月の放送予定】

- ・ 1、4、7日(栗山高)
- ・ 8、11、14日(栗山中)
- ・ 15、18、21日(角田小)
- ・ 22、25、28日(介護福祉学校)



▲過去の放送を配信中!



10/12日 くりやま ハーフマラソン

交通規制について

くりやまハーフマラソンの開催にあたり、駅前通りや角田幹線道路を中心に交通規制を行います。

【規制時間】10月12日(日) 8:00～14:30頃

【規制区間】左図のとおり
大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

くりやまハーフマラソン概要

【日時】10月12日(日) 10:30～
栗山町駅前通り発着

【内容】ハーフマラソン
10km コース
6km コース
3km コース



大会詳細はこちら▶

【問い合わせ】社会教育課 ☎ 72-1117



栗山秋まつり

道内最大級の露店数!

毎年200を超える露店がならび、道内屈指の規模を誇る、「栗山秋まつり」を今年も開催します。詳細は決まり次第、町ホームページや新聞折込チラシなどでお知らせしますので、ぜひお越しください。近隣住民の皆さまにはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【開催期間】

9月24日(水)～9月26日(金)

【主催・問い合わせ】

栗山秋まつり実行委員会(商工観光課内) ☎ 76-7787
※栗山天満宮例大祭(神事)は栗山天満宮(☎ 72-1370)へお問い合わせください。

詳しくはこちらをご覧ください→



おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
角田	石川 <small>こは</small> 心陽	7/11	義晴・宏美
角田	<small>ひらこうち</small> 平河内 <small>ゆうせい</small> 悠生	8/6	寿明・千鶴

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯
角田	中川 文子	82	7/15	京子
松風3	青木 千七	91	7/20	本人
中央4	木浪 テル子	87	7/20	本人
湯地	川崎 妙子	84	7/21	本人
松風3	前田 起子	77	7/21	政和
朝日4	田中 静恵	82	7/23	保
中央3	篠原 真知子	76	7/23	本人
角田	清野 二郎	89	7/24	本人
湯地	西村 勝子	81	7/25	鍊太郎
錦 1	佐々木 美子	83	7/27	本人
朝日4	丸山 稔	72	7/27	本人
松風2	川原 信一	90	7/29	本人
中央1	三澤 ツヤ子	94	7/30	本人

人のうごき ※7月31日現在、()内は前月

人口	10,533人	(-29)
男	4,945人	(-16)
女	5,588人	(-13)
世帯数	5,675世帯	(-17)

ご厚意

町へ	
物品 (総務寄附)	小寺 裕美さん (神奈川県)
社会福祉協議会へ	
金一封	吉田 礼子さん (中央3) 亀谷 茂美さん (南幌町)
くりのさとへ	
金一封	栗山町仏教会 (栗山町)
物品	橋本 玉江さん (錦 1) 高松 さち子さん (中央3)
泉徳苑・一草庵へ	
物品	南空知コポロの会 (中央3) カインドネスシオミ薬品 (松風3)

広告

あなたの悩みに

面談電話 完全無料

相談予約ダイヤル **0126-33-8373**
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

気軽に電話で相談 **011-281-8686** 1回15分 相談無料
※掲載の時間や相談方法は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 南空知法律相談センター

▼来月から、広報くりやまが少しずつリニューアルされるので、そのお知らせ記事を書くために、古い広報を手に取りました。それは、栗山町の歴史がわかるとても興味深いものでした。広報のバックナンバーは、町のホームページで平成23年以降が見られますが、それ以前の号は図書館で閲覧することができます。お時間があれば、ぜひご覧になってください。

(小野寺)

▼南空知BBCが全国大会出場、DREAMCUP、LIGAサマーキャンプ、河合悠希さんが甲子園出場と野球が熱い8月となりました。くりやまが活躍していることはいいことですね！昨年からは野球にハマり始めたのですが、ルールがまだ完璧ではないので、覚えてもつと野球を楽しめるようになりたいです。

(上田)

▼9月1日は防災の日。近年、地震や台風などの自然災害が多発しています。この機会に家具の固定や非常食の賞味期限チェックなど、日頃からできる備えをあらためて見直そうと思えます。皆さんも、ご自宅の防災対策を見直してみませんか？

(河津)

編集担当者のひとりごと

こちら町長室



【行事】



企業誘致活動(大阪・東京)



国土交通省に国道234号整備促進要望



JAそらち南「第8回農業祭」



栗山天満宮「第3回七夕まつり」



栗山ふるさと盆踊り



介護人材の確保に関する包括連携協定の締結(北竜町・深川市)



サマーベースボールキャンプ



栗山町戦没者追悼式

町の活性化に尽力される皆様に感謝!

町民の皆さん、こんにちは。猛暑も和らぎ、秋の訪れを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

7月から8月にかけて、**企業誘致や事業要望活動**を展開しました。

まず、7月21日から4日間、栗山商工会議所の鶴川昌久会長とともに、**大阪・東京**に出張し、企業動向の情報を持つ金融機関や北海道の大阪・東京事務所、また栗山町ゆかりの企業等を訪問し、情報収集を行ったほか、**東京商工会議所・日本商工会議所**との意見交換の場を設けるなど、企業誘致活動を展開しました。

2年前には、東京商工会議所会員84,000社向けの会報に、栗山町の企業誘致に関する記事を掲載していただきましたが、今回の意見交換を通じ、**本年11月**に、東京商工会議所が入る丸の内二重橋ビル内で、**栗山町のPR及び特産品コーナー**を設置させていただくことになりました。私も、改めて上京し、しっかりと**企業誘致や特産品のPR**をしてまいります。

7月29日から4日間、東京に出張し、各関係省庁や道内選出の国会議員に**陳情要望活動**を行いました。

まず、空知管内24市町の首長24人が4班に分かれ、人口減少・過疎化が進む空知地方の現状と課題を踏まえた要望活動を行いました。また、**栗山町単独の要望**として、長年の懸案事項である「**国道234号・夕張川**」の整備促進、「**栗山赤十字病院建替事業**」の財源確保、自然共生サイト認定に向けた「**ネイチャーポジティブ**」の推進などについて、要望を行いました。

今後も、町が抱える諸課題の解決に向け、粘り強く要望を続けてまいります。

猛暑の今夏も過ぎ行くとしていますが、7月の「**くりやま夏まつり**」以降、まちを活気づける様々なイベントが開催されました。

8月9日には、「**JAそらち南 第8回農業祭**」が開催され、野菜詰め放題や農産物直売、道警音楽隊などのステージイベントが行われ

【来客】



全国大会出場の南空知ベースボールクラブの皆さん



新採用(8月1日付)町職員の皆さん

ました。春先の雨天の影響で、農作業に遅れが生じましたが、その後は天候も回復し、農作物の生育も順調とお聞きしており、**今年も素晴らしい豊穡の秋**を迎えられますよう、心からお祈りいたします。

8月10日には、「**栗山天満宮 第3回七夕まつり**」が開催され、境内では短冊に願いを書いて飾る七夕飾りや縁日が行われたほか、万年橋の方では、水辺環境の魅力向上を図る「**水辺で乾杯**」イベントが行われました。

子どもたちの郷土愛の醸成や日本人としての心を育む「七夕まつり」が、未永く続きまことをご期待いたします。

8月15日・16日の2日間、「**栗山ふるさと盆踊り**」が開催され、キッチンカーやビアガーデン、大抽選会などで盛り上がり、恒例のこども盆踊りや北海盆踊りにも、多くの方が参加されていました。

猛暑の中、**町の活性化**を図る**各種イベント開催にご尽力いただいた全ての皆様**に、心から感謝いたします。ありがとうございました。

栗山の暑い季節の最後を飾る「**栗山秋まつり・栗山天満宮例大祭**」が、今月24日から3日間、開催されます。関係者の皆様と力を合わせ、今年の締めくくりにもふさわしいイベントとなるよう努めてまいります。

町民の皆さん、朝晩の寒暖差が大きくなってきましたので、体調面には十分お気をつけてお過ごしください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更の場合もあります。

9月2日(火)~9月12日(金)	議会定例会 9月定例会議
9月2日(火)	東京商工会議所との懇談会
9月6日(土)	栗山町内連合会親睦モック体験会 社会福祉法人清光園創立五十周年記念式典
9月7日(日)	稲刈り体験ツアー
9月8日(月)~9月11日(木)	令和6年度各会計決算審査特別委員会
9月9日(火)	北海道更生保護女性会Cブロック研修
9月16日(火)	100歳祝記念品贈呈 南部地区医療環境の在り方意見交換会
9月17日(水)	ケアラー支援月間(オレンジカフェ)
9月19日(金)	故郷の川クリーン作戦
9月22日(日)	100歳祝記念品贈呈
9月28日(日)	KSG記念第4回くりやま駅伝競争大会
9月29日(月)	第2回くりやまハーフマラソン実行委員会
9月30日(火)	ケアラー支援講演会



太鼓の音響く夏の夜 盆踊り

8月に栗山・角田・継立地区の町内3カ所で盆踊りが開催されました。参加者たちは浴衣姿や個性豊かな仮装姿などで盆踊りを楽しみました。また、キッチンカーやビアガーデンなども行われ、夏の夜を楽しむひとときとなりました。

